

新しい大学教育を創る

コロナ下で図書館の役割を問い直す

2021年6月4日
松本美奈

1 お互い知らない

- ・ある週末の出来事から
- ・コロナ下でキャンパスは不要になるか
→図書館の存在価値はどう変化するか

2 レンタルスペースか貸本屋か

- ・「大学における教育研究活動を支える大学図書館」とは言うけれど
何で支えているか
蔵書数？
アクティブラーニングスペース？

3 宝物を売り込む

- ・知のコンシェルジュ
- ・書架
分類法も教材。図書館のシステム自体が教材になる。
→授業とタグを組む
例：頼まれた本を置くだけでなく、この授業にこの本が重要だと売り込む
教員は本を読んでいるか どんな本を読んでいるか

4 図書館で新しい大学教育を創る

「1行読書100字書評」からの学び

ご清聴ありがとうございました。
ご意見、ご質問大歓迎！

mina3939mnk@gmail.com



Q Lab